

2019年 8月

第49号



備前市議会だより

おもな内容

- P2～ 6月定例会のうごき
 - P3 各議員の賛否一覧
 - P4～ 一般質問
～12議員が質問に立つ～
 - P11～ 委員会審査のようす
調査報告
 - P13 議案等審議結果
 - P14 次期定例会の予定
編集後記・委員会視察
- 写真は、びぜん白桃のようす

6月定例会の概要

〓 令和最初の定例会 市長提案を原案修正可決 〓

第2回定例会は6月5日に開会され、6月26日までの22日間の会期で行われました。

6月5日に付議された案件は、38議案と報告8件、6月12日に2議案が追加され、議題に上った案件のうち最終日まで審議を終え、議決して閉会しました。

田原市長の政務報告 奥田教育長の報告

開会日に、市長、教育長から市政、教育行政の全般にわたる報告を受けました。

一般質問・質疑は、6月12日から14日にかけて、12人の議員が質問に立ちました。また、10案件に対する質疑が行われました。

最終日には、令和最初の年度の重要な議会で審査を終えた案件を各委員長が報告しました。委員長報告に続き、少数意見も報告され、

採決では、賛否の分かれた案件を討論の後、それぞれを議決しました。なお、市長提出の議案は、(原案可決・一部修正可決)と決しました。

教育委員会委員、固定資産

評価員の選任同意

初日(6月5日)に市長から提案された教育委員会委員、固定資産評価員の選任案は全会一致で同意しました。教育委員会委員に立花朗氏、固定資産評価員に馬場敬士氏が選任されました。

賛否討論(一般会計補正予算第1号) 健康コミュニティプラザ(仮称)事業

原案に賛成討論

■施設再開については、サンヨーホームズとJT Bの2社が運営等に関わる。

サンヨーホームズは信頼できる企業であり、JT Bが集客に携わるので、営業上も不安はないと考える。

■健康寿命が課題とされる中、この施設は健康づくりの3要素の運動・栄養・休養がバランス良く体得できる計画である。市民の意見聴取など、不十分な点もあるが、実施すべき事業である。

■ヘルスパ日生を廃止議決した時、廃墟とまらないようにと附帯決議されている。有利な起債を借りる計画であるが、担当部署の垣根を越えて、一致協力して事業に取り組んでほしい。

修正案に賛成討論

■市長の並々ならぬ思いは分かれますが、議会人としては税金が公平に無駄なく使われているか質さなければならぬ。

構想も示されないままでの予算計上、また、運営主体が2社のみ準備会案であり、急遽、出された収支計画では信頼できない。

■計画に甘さがあり、市外からの稼働率は70%が妥当である。8千人の署名から5年が経過し、再開を望む声も聞こえてこない。市は急ぎ過ぎではないか。

■運営再開に反対ではないが、しっかり時間をかけて計画し、議論すべきである。2億6千万円もの公金を随意契約すべきでない。

(編集委員 田口豊作)

各議員の賛否一覧 (賛否が分かれた案件)

案 件	上 段：会 派 名	公 明 党	備 前 市 議 団	日 本 共 産 党	備 前 市 議 団	経 民 会				健 志 会				新 志 会		賛 成	反 対
	下 段：議 員 名					掛 谷	森 本	中 西	田 口	守 井	尾 川	川 崎	西 上	橋 本	土 器		
令和元年度一般会計補正予算 (第1号)	①委員会修正案	○	○	○	○	○	○	○	—	×	×	×	×	×	×	7	6
	②除く原案	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	13	0
市民センター及び日生市民会館設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
八塔寺国際交流ヴィラ設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
公民館設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
吉永美術館設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
コミュニティセンター設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
備前焼ミュージアム設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
体育施設設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
照明施設設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
加子浦歴史文化館設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
隣保館設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
市営墓地使用条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
多目的集会施設設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
中山間地域農村活性化施設紅葉会館設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
リフレセンターびぜん設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
勤労者センター設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
備前商工会館設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
日生観光情報センターサンパース設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
吉永観光案内所設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
日生鹿久居島古代体験の郷まほろば設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
八塔寺山荘設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
八塔寺ふるさと館設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
大池緑地公園設置条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
都市公園条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
市営駐車場条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
下水道条例等の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
葬儀条例及び日生町斎場及び葬祭事業に関する条例の一部を改正する条例の制定		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
新庁舎建設 (電気設備) 工事の請負契約の変更		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認		○	○	×	×	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	10	3
日生地域幼保一体型施設整備工事の請負契約締結		○	○	○	○	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	12	1

【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「—」は表決に加わっていないことを表します。
記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否 (反対) とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は賛成又は反対討論を行った議員を示します。

一般質問の要旨

登壇した12議員の一般質問の通告事項は次のとおりです。

発言議員	質問内容	発言議員	質問内容
1 田口豊作	1 有害鳥獣駆除について 2 国道250号の通学路の街灯について 3 日生運動公園野球場の整備について 4 赤穂市西有年の産廃処分場について	8 守井秀龍	1 令和の時代を迎えて備前市のあるべき姿について 2 持続可能な地域社会の形成について 3 防災対策について 4 健康コミュニティプラザ（仮称）について 5 認定こども園事業について 6 児童・生徒の通学安全対策について
2 川崎輝通	1 新庁舎建設工事の入札と追加工事について 2 指名停止について 3 旧アルファビゼンの活用について 4 日生保育園について 5 旧ヘルスパ日生について 6 市が管理する街路灯について	9 掛谷 繁	1 防災・減災対策について 2 SDGsの取り組みについて 3 教育について 4 子どもの登下校時等の安全確保について 5 道の駅・地域防災公園について 6 2040年問題について 7 子育て支援について 8 まちの活性化について 9 旧アルファビゼン跡地活用基本構想策定に係るプロポーザルについて
3 橋本逸夫	1 海岸線の環境保全について 2 廃プラスチック問題について 3 海中レストラン計画の中止について 4 市内に在住する外国人への対応について 5 市民運動会の開催について	10 青山孝樹	1 通学路の安全確保について 2 災害対策について 3 地域おこし協力隊の活用について 4 健康コミュニティプラザ（仮称）について 5 オリンピック・パラリンピックを活用したスポーツ振興策について
4 土器 豊	1 まちづくりについて 2 災害対策～減災について 3 山林事業に力を 4 市議会健志会と新志会が開催した議会報告会・ご意見拝聴の会で出された意見を述べます	11 石原和人	1 市政のPRについて 2 防災について 3 ごみ収集について 4 道路について 5 水道ビジョンについて 6 図書館について
5 藪内 靖	1 公共交通について 2 急傾斜地等の樹木の伐採に関して 3 健康コミュニティプラザ（仮称）に関して 4 公立病院改革への対応について 5 渚の交番事業に関して	12 中西裕康	1 4中学校統廃合計画はどうなったのか 2 子供への国保税課税をやめること 3 「無償化」に関する子ども・子育て支援法の一部改正の10月実施にあたり 4 給食費無料化と有機食品の導入を 5 公共下水道の受益者負担金について 6 使用料、手数料の消費税転嫁について 7 国の公的病院の統廃合について 8 備前病院土曜日診療体制の充実について
6 森本洋子	1 高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて 2 健康コミュニティプラザ（仮称）について 3 古代体験の郷「まほろば」について 4 図書館について 5 備前市自殺対策計画について		
7 尾川直行	1 平成30年7月豪雨災害検証報告書の教訓から 2 旧アルファビゼン跡地活用基本構想策定について 3 児童生徒のいじめ問題行動等調査結果から 4 保幼小の接続、教科担任制導入を		

諸島の有害鳥獣駆除に助成を！

日本共産党備前市議員 田口 豊作



新庁舎の追加工事費と入札参加条件は問題あり

経民会 川崎 輝通



有害鳥獣駆除について

問 鴻島の有害鳥獣の駆除が進んでいますが、駆除頭数はいくらですか。

島へ渡航のための定期船費用は補助が無いのですか。

産業部長 鴻島の4月分駆除数はイノシシ9体、ニホンジカ38体、ヌートリア3体、タヌキ2体、合計52体であります。

5月分はイノシシ8体、ニホンジカ29体、ヌートリア6体、合計43体であります。また、駆除依頼については住民からの要望があった場合は駆除班長に連絡して対応をお願いしております。

定期船の運賃については、各駆除班に活動補助金を交付しております。

これらの補助金を活用していただきたいと考えています。駆除に関する計画は平成29年度より鳥獣被害防止計画を策定しており、計画に基づき被害の防止に努めて参ります。

通学路の街灯について

問 国道250号線梶谷潮見橋間の防犯灯設置で、通学路の安全確保について、お願いをいたしました。進展はないのですか。

日生総合支所長 梶谷潮見橋間の街路灯については設置箇所や費用について具体的に検討してまいりました。地元企業などの協力を得て、地区が設置する方向で進めておりましたが、寒河地区の中でまとまらず進展してないのが現状です。今のところこの案に代わるものはございません。

日生運動公園野球場の整備について
問 日生運動公園野球場の工事が7月末完成に変更になっているが、期日までに完了するのか。

産業部長 平成30年12月から着手しており5月末で7割の出来高となっております。予定どおりながら8月より野球場の使用が可能となるように進めています。

赤穂市西有年産廃処分場計画で事業者が事前協議書を兵庫県へ提出しているが、千種川水系の上流であり建設が認められると日生のカキ養殖への影響が懸念されるが関係自治体としての対応が必要と考えるがいかがか。

市長 赤穂市西有年産廃計画については、福浦の産業廃棄物処分場と同様に西有年産廃計画についても、東備西播定住自立圏構成市である備前市として関係機関等と連絡を密にしながら、赤穂市、兵庫県の動向を注視し対応・協力していきたいと考えております。



実施設計前のボーリング調査は、最高で26mまで掘っている。契約後の追加ボーリングは、23mの予定であった。なぜ、35.6mまで深く掘ることになった根拠は何か。

副市長 地盤情報を得るために実施したもので、基礎杭の支持地盤の位置を把握する過程で深度が深くなった。1本目から10本目まで、結果的に全て深く掘ってあります。

意見 追加調査は契約前に十分時間はあり、杭を平均で6.7m延長する設計変更は契約前にするのが、当たり前ではないか。

入札参加条件について
問 建築工事は、電気・機械工事と同じように県内に支店・支社がある1200点以上の会社を参加させなかったのか。

副市長 県内に対象となる会社数が14社で競争性が確保できると判断したからです。

問 昨年5月の入札時には、県内に本社・本店のある1050点以上の会社は、何社あったのか。

副市長 14社でありました。

問 過去10年間の実績で6000㎡以上の実績のある会社は、何社か。

副市長 7社でありました。

意見 JV3社の代表者（第一構成員）は、先条件による絞り込みで7組しか入札に参加出来ない。これでは、一般競争入札と言えないのでは。

指名停止理由について
問 (株)九電工と(株)フソウの具体的な理由は。

副市長 し尿処理施設工事において、担当課長に九電工が優位に入札参加できる条件を設定するよう依頼したとして、今年3月9日に福岡県警に逮捕された事件です。同じ工事入札において、九電工が落札できるように、入札価格を高く入れることで、1000万円の利益供与を受けたため、4月3日に九州支店課長が、

福岡県警に逮捕された事件です。

問 いつごろ、いくらで新築したのか。

市長 平成7年に開設し、費用は2億2300万円です。

問 耐用年数は60年であり、24年しか経過していない施設を廃止してまで、なぜ新築するのか。改修で十分ではないか。

市長 周辺の地盤が沈下・隆起して施設の建具・構造等が傾いていることや雨漏りがあり、屋根の水シートの全面改修が必要で。さらに、南北に長い施設になるため、保育の安全確保に不安があるためです。

意見 日生幼稚園・保育園は今まで何の問題もなかった。こども園になったとしても、保育園も幼稚園と同じように改修すれば十分に使えます。50年以上経過した施設こそ新築すべきです。無駄な支出はやめるべきではないか。

市が各種団体に呼び掛けて 海岸線の環境美化を実施すべき

健志会 橋本 逸夫



まちづくりについて

健志会 土器

豊



海岸線を一斉清掃しては

問 今、港の内外で漂着したアマモが堆積して環境が悪化している。アマモだけでなく、プラスチックごみや放棄されたロープや漁網や沈没船なども問題です。市は、漁協や町内会等と呼び掛け、海岸線の一斉清掃を実施すべき。

市長 海岸線の清掃は、毎年5月から6月にかけて、漁業関係者や日生中の生徒など様々な人々の協力で漂着海藻を回収している。また、一斉清掃は毎年7月にリフレッシュ瀬戸内という活動を実施しているものの、抜本的な解決に至っていない。より大きな運動を検討したい。沈没船の除去についても関係機関と協議し処理していきたい。

廃プラスチックの処理

問 近年、廃棄されたプラスチックが微粒子となって、海洋生物に危害を与えるマイクロプラスチックが問題化している。

中国などが廃プラスチックの輸入を禁止する措置に出て、業者の保管場所が溢れる状況とのこと。また、国は来年4月より、プラごみ削減の目的で、レジ袋無償配布を禁止すると表明した。資源化の目的で分別収集しているプラスチックごみではあるが、焼却処理をしているいいのではないかと。

市民生活部長

プラスチックごみを焼却処理すると、炉内が高温化して炉体やロストルの焼損が急激に進行することが懸念されるので、従来通り資源化を継続していきます。久々井の海中レストラン計画の中止について

問 計画の中止はとても残念です。その代替として、頭島のグランドゴルフ場の辺りに計画されている『渚の交番事業』の飲食スペースを拡大してはどうか。風光明媚なロケーションは来訪者に満足してもらえるのでは。

市長 ご指摘の本計画は、

日本財団の助成を受けて実施されるもので、一定の制限がある。完成後の運営は観光協会が中心となる予定で、検討したい。

外国人労働者の増大時代の対応について

問 今後、外国人労働者が増えると思われる。ベトナム人に特化してより積極的に対応しては。

市長 市内には633人の外国人が居住しており、その内ベトナム人は275人で43.4%です。ベトナム人通訳の嘱託職員としての採用は前向きに検討したい。

市民運動会を開催しては

問 市内数か所地区の運動会が開かれている。4年に1度は市全体の運動会を実施しては。

市長 備前市は、市民からの意見で平成3年まで実施してきた市民運動会をスポーツフェスティバルに切り替えたとのこと。提案の市民運動会は区長会や体育関係者と協議して前向きに検討したい。

問 まちづくりをしていく中で、①安全安心②綺麗、清潔③まちづくり(生活道の整備)の上にもまちづくりを進めることが必要と思いますが。

市長 まちづくりの根本は安全安心であり、市民によるまちを美しくする活動、そして行政による生活道の整備の上にもまちづくりを進めることが必要と考えています。

災害対策、減災について。

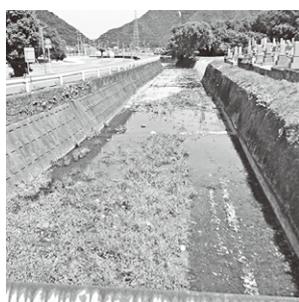
市長 昨年の西日本7月豪雨や度重なる台風の発生など、想定外と言われる災害が多々起っている中、本市においても、防災・減災について、岡山県から講師を派遣していただく出前講座や、自主防災組織サポート事業を活用した防災研修会を今年も引き続き実施していきたいと考えています。

また、各地区で行う防災訓練についても自助・共助による避難行動に力を置いた工夫や訓練内容

容を検討したい。

災害の芽摘み運動を。

市長 例えば河川の草刈りや溝掃除などを、地域で行うことは地域で行うことにより、災害の芽を摘むことや被害を少なくしようとの提案は、ぜひ、地域の方に協力いただけるようご協力をお願いいたします。



各地区の町内会でハザートマップの作成を。

市長公室長 今年度、本市では岡山県の自主防災組織サポート事業のメニュー拡充に対応できるように、ハザートマップや個別避難カードの作成や自主的に行う防災研修会を実施する自主防災組織に対し、市補助金交付要綱の見直しがありましたら

皆様へ周知し、補助制度を活用いただき、居住されている地域の实情に合ったハザートマップ等の作成をお願いいたします。

アパルト・コーポ等のコミュニティについて。

市民生活部長 防犯・防災が叫ばれる昨今、アパルトやコーポにお住まいの住民の方にも町内会に関心をもっていただくことは大事なことだと思います。各地区町内会は地域における身近な問題を共同で解決するなど、住み良い豊かなまちづくりを目指して様々な活動を行っています。アパルトやコーポにお住まいの方にもこのことを知っていただき、町内会への加入によって、地域の情報を得ることや地域の行事に参加して交流を図っていただくよう、町内会の活動への参加について啓発してまいります。

海洋教育施設「渚の交番」の整備について

健志会 数内 靖



公共交通について

問 市営バスとJRとの連携・廃止も含めた路線の見直しは、お考えは。

市長 公共交通の見直しは交通分野のみならず、様々な分野に大きな影響をもたらすため、現状と課題の整理を踏まえて、公共交通会議等で十分に協議、判断してまいります。路線の廃止や減便については、運転手確保を含め、その影響について十分考慮したうえで、見直しを行ってまいります。

急傾斜地等の維持管理について

問 急傾斜地等の樹木の伐採については、どのようになっているか。また、維持管理に関する点検の頻度はどのようになっているか。

建設部長 急傾斜地崩壊防止施設の維持管理は、岡山県が行っており、巡視については月1回程度で、機能に影響を及ぼす恐れがあると判断した樹木は伐採されます。

健康コミュニケーションプラザ（仮称）に関して

問 温浴施設等の改修計画等をお聞きしましたが、この事業を推進することにより備前市がどのように活性化できるのか。

市長 「自分の体は自分で守る」まずは、自分の健康に関心をもってもらうことが第一歩であり、元気で長生きは、全ての人の望みであり、健康増進に風呂の効用は科学的にも証明されているので、そのお手伝いができることを考えます。それは、後々、医療費、介護サービス費の削減につながるものと思えます。

公立病院改革への対応について

問 国による公立・公的病院の見直しが進められており、8月にも具体的な名前があげられるようですが、備前市の取り組みについては。

市長 備前市には3病院あるが、人口減少等により医療需要は減少するものと思われ、今後は、各々、役割分担をしながら、残していく必要があると思います。

「渚の交番」整備事業について

問 「渚の交番」の整備に伴う運営計画と進捗状況について、どのようになっているか、お聞きします。

市長 日本財団の海洋教育施設へのハード・ソフト両面による助成が進められる事業で、設計費の2分の1の支援のみで拠点施設を整備できるものであります。

海洋教育の推進の場として活用するとともに、備前・吉永・日生の3地域の魅力を発信し、交流拠点として活用するものであります。

現在は、6月中の申請に向けて準備を進めていくところであり、再来年度運用開始は、関係者と調整をしているものであります。

高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて

公明党備前市議団 森本 洋子



保健福祉部長

問 人口減少に伴い、住民生活に必要な医療・介護・福祉・教育・買い物・公共交通・燃料供給・金融機関などのサービス機能が低下。特に食料品店が急速に減少。買い物支援は喫緊の課題と考える。市として、移動販売車等の支援も行ってきたが、今後、どのような支援を考えているか。

保健福祉部長 今年度から移動販売に携わっていただく方が独立し、買物困難地域への移動販売を行っているが、十分とは言えない。今回、新たに2社が移動販売を行いたいとの意向を示しています。

問 市内の食料品店の現在の状況、今後も継続できるのか、調査するべきであると考えているか。

保健福祉部長 調査等は行っていませんが、今後、必要であれば検討したい。

問 地域を支えるためには「担い手」が重要である。「担い手」づくりの取り組みは。

保健福祉部長 調査等は行っていませんが、今後、必要であれば検討したい。

問 地域を支えるためには「担い手」が重要である。「担い手」づくりの取り組みは。

保健福祉部長 体操リーダー・通所付添サポーター・認知症サポーターといったボランティアを養成し、年々増えている。

また、市内のNPO法人や生活支援コーディネーターを中心に、有償ボランティアを含め、掃除やゴミ出しといった簡単な支援ができる市民リーダーを養成、活動へつなげることも進めているが、人数が増えていないのが現状であります。小さなことでも役割を持って助け合える備前市を目指し、「担い手」の養成に努めていきます。

問 図書館について

保健福祉部長 教育長から、「第2回新図書館整備基本構想策定委員会を開催した」との報告があった。内容を詳しく教えてもらいたい。

教育長 図書館建設ありきではなく、市立図書館の現状と課題、市民が求めている図書館像などを把握した上で、図書館整備の基本的な考え方としてまとめることを確認し、より多くの市民のニーズを把握することが必要であります。図書館を利用していない人も含めて、市民アンケートを実施することを協議。市民意識調査と併せて実施する。調査後は、結果を分析、現場からの意見聴取した内容も含め、整備の基本的な考え方をまとめ、年度内に基本構想案を決定します。

問 備前市自殺対策計画

保健福祉部長 自殺につながる可能性がある産後うつ、DV、育児負担、生活苦、精神疾患など様々な問題を抱える人への支援として、訪問・電話相談・聞き取りをし、関係部署や団体と連携を取りながら、解決にむけた支援を行ってまいります。

甚大な水害、土砂災害発生から 「平成30年7月豪雨災害検証報告書」をどう生かすのか

経民会 尾川 直行



問 平成30年7月豪雨災害から1年、出水期を迎え、豪雨災害検証報告書の提言から、備前市防災減災対策の重点施策は。

市長 今回得られた課題や教訓から住民同士での避難行動に結びつけるための防災研修会、防災訓練、地区ハザードマップや避難者カードの作成、自主防災組織に対する補助事業の拡充、組織の活性化に力を入れます。

問 避難勧告等に関するガイドラインの改定と警戒レベルの運用等について、備前市の「避難情報発令方法」を見直さないと新聞記事にあったが、課題はないのか。高齢者、避難行動要支援者への対応、避難行動、早めの避難につながる施策は。ガイドラインの周知、説明が他市ですで行われ対応されているが。

市長 今年3月に改定された避難勧告等に関するガイドラインに即した、発令方法へも対応するの

でご理解願いたい。市としては詳細を7月広報に掲載する。いざ災害が起こると行政ができることは限られ、今後住民同士での避難行動に結びつく方策を図っていくことが重要と考えています。

問 河川整備の対応は。

市長 河川整備は河川断面の確保が理想、災害があった箇所、不具合の箇所から改修している。昭和51年災害以降、被害があった箇所の改修はおおむね完了している。今年度は立石川の改修事業を計画しています。

旧アルファビゼン跡地活用基本構想策定について

問 旧アルファビゼン跡地活用基本構想策定で、プロポーザルの要項の明確化、予算など詳細な構想を示すべき。

市長 プロポーザル方式により、業務委託者を選定し、跡地利用の考え方は、地上部分を撤去して、広場や複合交流施設等を整備します。概算事業費、

告示書、説明書、仕様書は、公告まで公表を控えるものとなります。

問 地下構造の利用に市民は不安感を抱いている。安全性は確保されるのか。

市長 現在、浮力や地震動に対する構造の安全性を検討し、安全性が確保できると判断した場合、プロポーザルの中で提案を受けるが、雨水貯水槽に限定するものではない。

問 教科担任制導入の考えは

問 文部科学相の諮問されている小学校への教科担任制を既に導入している自治体もあるが「教育のまち備前」に積極的な取り組みを。

教育長 教科担任制は、英語が教科化、高い専門性、教員の働き方改革に目的があり、国の検討が始まったばかりで備前市でも英語、理科など加配教員を活用して専科指導を行っています。今後国の動向に注視し、加配を活用しよりよい教科指導を研究します。

導を研究します。

令和の時代を迎えて 備前市は！

経民会 守井 秀龍



問 令和の時代を迎えて、備前市のあるべき姿として首長としてどのような街を描いていますか。

市長 令和の時代を迎え、日本が、備前市がそして市民にとって幸せな時代となるように願っています。これからは、いかにして持続していけるかという視点が重要、それが令和の時代のコンセプトと考えております。

問 持続可能な地域社会の形成について、公民館を中心にしたコンパクトシティは。

市長 公民館は地域の核であり、最小単位の拠点施設と位置付けており、それらが集合する地域住民が活動するまちづくり組織として、小学校区を単位として取り組むことが重要であります。昨年度県事業で東鶴山、三国地区、今年度は三石地区が対象となっています。この事業は将来を見据えた集落機能の維持、確保することを目的としたものであり、市としてこのような頑張る地域や拠点強化につながる事業に対し、県と共に支援してまいります。

問 ガソリンスタンドや商店などが消滅している何らかの対策を。

市長 少子高齢化や人口減対策は、地方都市の共通の課題であり、吉永総合支所のその後の活用を考える中で、中心部の賑わいを取り戻す方策を考えていきたいと思っております。

問 持続可能な地域社会の構築の為に総合的なプロジェクトチームが必要では。

市長 これまでも大きな施策に取り組みにあたり、全庁でのプロジェクトチームを立ち上げて議論している。必要に応じてプロジェクトチームでの検討も考えてまいります。

問 健康コミュニティプラザ（仮称）の目的、費用対効果について。

市長 目的は市民の健康増進、市民の健康に対する課題を少しでも解決し、費用対効果は健康に関する様々な教室などに参加していただき、長期的な視野に立って健康寿命の延伸を図り、医療費、介護サービス費の削減につながるものと考えています。



教育・安全・安心と 活気のあるまちを目指せ！

公明党備前市議員 掛谷 繁

繁



問 登下校時等の安全確保と、通学中の防犯対策に不審者情報の共有システムの導入について。

教育長 備前市では、これまで、平成30年6月に政府が出した「登下校時の子供の安全確保に関する閣僚会議決定」による「登下校防犯プラン」に基づき、通学路の安全点検を行っている。このたびの事件で、現代社会における児童生徒の登下校時の安全確保の難しさをあらためて考えさせられました。今まで以上に警察や登下校のボランティア等、関係機関と連携を図りながら、自分の身を守るための行動をとることができない子どもを育てていかなければならない。また、不審者情報の共有システムの導入について、岡山県警では「ももくん・ももちゃん安心メール」により不審者情報の共有を行っている。これは、警察が子どもたちや地域からの不審者情

報等の通報を受け、内容に応じてメール配信されるもので、市内の学校でも活用されている。県内で不審者情報を含む児童生徒の安全を脅かす事案発生時は、岡山県警からの情報紙「桃太郎っ子サポートライン」が発出され、教育委員会を經由して各学校に届けられる。

問 道の駅・地域防災公園について。

市長 道の駅の必要性に鑑み、大ヶ池の可能性を調査しましたが、以前、報告のとおり、貯水量不足の懸念から断念いたしました。新たな将来性のため、道の駅が防災及び被災時における重要性が高いと評価を受けていることに鑑み、現在、国土交通省へ提案させていただいているという段階である。備前市が関西圏への東の玄関口であること、山陽自動車道、国道2号、ブルーライン等、道路交通の要所であるとして、現在は素案の段階であり、

「健康コミュニティプラザ(仮称)」を備前市の健康づくりの拠点に

問 既存の施設を活かし、健康づくりを総合的に推進できる施設ができることは喜ばしいこと。生活習慣病を改善し、健康で長生きが、医療費の削減にもつながる。市長の考えるこの施設の目的と運営手段は。

市長 市民の健康増進、健康に対する課題の解決や医療費、介護サービスの削減を図る。当事業の趣旨を正しく理解してもらうために、市内各種団体の代表による検討準備会を立ち上げ、事業開始に向けての準備や利用促進への協力を仰いでいきます。運営は民間のサントリーホームズ株式会社を中心とした、運営協議会をお願いする。市としては運営協議会の運営状況の確認や、運営に対するアドバイス機能を持たせた推進協議会も設置することとしています。

を好きになり、起業や自活に向けた取り組みにより、任期終了後の定住に期待する。住みよい地域づくりのため、移住者の目線でもまちづくり会議に参加し、意見を出してもめらえることは有意義であります。

問 中四国、関西圏までの利用者を視野に入れ、高校生や大学生の合宿施設としても利用してはどうか。

市長 当面は旅館や民宿を利用してもらい、将来的には空き家の活用も検討していきたいと考えております。

意見 この施設は、ゆくゆくは備前市全体の施設も巻き込んで、総合健康施設としての機能を発揮してもらいたい。

地域おこし協力隊の活用と支援を

問 国からの補助制度で平成25年から導入しているが、地域おこし協力隊員の活用と期待するものは。まちづくり会議との連携は。

市長 人口減少と高齢化に対し、都市部から意欲のある人材を誘致し、地域住民のニーズにこたえながら、外部者から見た備前市の魅力を発掘し、地域力の維持・強化を図ってまいります。備前市

健康の3要素「運動・栄養・休養」が一施設で体験できる、「健康コミュニティプラザ(仮称)」を備前市の健康づくりの拠点に



市政のPR、防災、ゴミ収集、道路、水道ビジョン、図書館について

新志会 石原 和人



吉永、日生、三石、伊里中学校の統合案は見直し!

日本共産党備前市議団

中西 裕康



市政のPR

問 他市に劣らぬ子育て支援、教育環境整備、定住施策を実施しているが、PRが不十分だ。今後どう取り組んでいくか。

市長 強く反省し、改善に努める。また、大都市圏での相談会とあわせ、地元企業や成人式等でのPRを協議していく。また首都圏で備前市出身者やゆかりの方々との絆の会設立を企画している。

問 市外へのPRのみでなく、地区要望等に対応した箇所はごく一部の市民にしか知られておらず、積極的にPRすべきでは。

市長 課題もあるが、主な工事箇所のお知らせは検討してみたい。

防災

問 5月に県が「岡山ため池管理サポートセンター」を設置したと聞かす。

市長 地域防災を担う市町の技術職員が少なく、管理点検等が困難なことから設置され、ため池の保全管理の技術的な支援

体制の充実が図られる。

問 地区によっては、地域内の民間事業所と協定を結び緊急避難場所としての利用を模索されている。市としての関わりは。

市長 適切な事案であれば、個別に協議したい。

ゴミ収集

問 最も市民に身近な車であるゴミ収集車に、花、動物、キャラクターなど子どもたちも喜ぶような明るいペイントを施せば、ゴミに対する市民の意識向上につながるのではないか。

市長 おもしろい提案だ。市民生活部長 神奈川

座間市では、市民へのイメージアップ、運転手の意識向上につなげている。本市でも子どもたちの笑顔につながるものと考え

て、有料広告掲載も含め検討していきたい。

道路

問 都市計画道路「東片上島田線」の計画は。

市長 実現性の高い区間から、整備を検討する。

から、整備を検討する。

問 拡幅整備中の市道香登4号線の南に、狭い部分が残るが改良は。

市長 本年度予定の、概略設計完了後、協議する。

問 備前中学校通学路で、備前焼ミュージアムから伊部駅付近は歩道整備が不十分ではないか。信号待ちの車も多く、生徒の危険性が高いと感じるが。

市長 用地協力が得られれば検討したい。

水道ビジョン

問 水道施策の柱となるビジョンが、昨年度策定とされていないのでは

ないか。

市長 基幹管路のルートの検討、坂根浄水場の施設更新方法の検討に時間がかかっているが、早い時期の策定を目指したい。

図書館

問 図書館整備に対する市長の考えは

いかがか。

市長 市民のニーズをしっかり把握し、実現可能で魅力ある図書館づくりを考え、基本構想策定に向け取り組んでいる。

に向け取り組んでいる。

問 吉永、日生、三石、伊里中学校の統合について。

市長 4中学校の統合については見直し中で、新たな案が決まり次第発表します。時期については未定であります。

問 子どもへの国保税の課税はやめることについて

(全国市長会は子育て支援策として、子供の人头割税見直しの廃止を国に要望)

市長 備前市での対象者は473人、額にして1千164万円が必要であります。負担の公平性と、財政上の理由から課税をやめることは困難であります。

問 10月実施の保育料の無料化について

(国の法律では「無償」との表現はなく、利用料の補助となっているがどのような方法で実施するのか)

市長 備前市の規則の改正等必要な措置を講じます。認可保育園の利用者への補助は直接事業主に

補助をします。

問 保育園、幼稚園、小学校、中学校の給食費を完全無料に。

市長 保育園、子ども園での無料化にかかる経費は約4千500万円であり、中学校までの無料化を合わせて約1億円になることから、拡大することは考えておりません。

問 学校給食で発がん性のある遺伝子組み換え食品は使用しているか。

市長 遺伝子組み換え食品は使用しておりません。

問 学校給食で有機食品の採用は。

市長 食材の安定供給、食材の高騰の点で現在は使用していません。地産地消、小規模な導入も含め検討してみたい。

問 公共下水道の受益者負担金について。

(少子高齢化と都市への人口集中により、急速な人口減で地域の荒廃が進行して、公共下水道の受益者負担金が多くなる)

市長 備前市の規則の改正等必要な措置を講じます。認可保育園の利用者への補助は直接事業主に

補助をします。

市長 応能負担にすることはできません。負担金への助成制度は大変難しいと考えます。

意見 (伊里中では住民の方が取ったアンケートでも、備前市が「公平・中立で行ったアンケートでも公共下水道の設置については反対が多い。事業実施責任者として地元への丁寧な説明会の開催が必要ではないか」)

副市長 地元への説明会は開催します。

問 使用料・手数料の消費税転嫁の影響額。

(今回の使用料、手数料の値上げは消費税増税を直接市民に転嫁すもの、市民に大きく影響が出るがそれぞれに影響額は)

いくらか)

市長 お手元に配布した一覧表とおり半年間で90万円です。負担が増えることに関して、国の政策であり、末端自治体の市長としてコメントする立場にない。

総務産業委員会

「渚の交番」事業
地域をつなぐ里海・里山の拠点施設整備

総務産業委員会は、6月17日と19日に開催し、付託された23案件のほか、所管事項を審査しました。審査議案22件は原案可決、日米地位協定見直しに係る請願は継続審査としました。

地域防災リーダー養成研修

■地域防災リーダー

多様化する災害に各地域において活動する防災士。

この防災士を地域防災のリーダーとして養成をするため、防災士による協議会を立ち上げるとの見解が示されました。

今後、各地域に潜在する

防災士を洗い出し、個人のスキルアップを図るようにと意見が出されました。

■国際交流事業

◇備前市国際交流センター

日生総合支所の旧町長、助役室に開所いたしました。

企業への就労などを目的としてベトナム、中国をはじめ、21か国におよぶ国籍の600人を超える外国人が居住しており、多文化共生社会の構築を目指し、相談窓口としています。

当面は、週2回職員が在籍中して、対応します。

◇受入事業

韓国 蔚山広域市東区

令和元年7月26日～29日

団員数・13名+(引率6名)

◇派遣事業

オーストラリア クレア&

ギルバートバレー

令和元年8月1日～10日

団員数・16名+(引率4名)

アメリカ メンローパーク

令和元年8月21日～27日

団員数・10名+(引率3名)

里海・里山の拠点

「渚の交番」整備

日本財団の助成を受けて頭島グラウンドゴルフ場の一部と付近を整備する事業計画及び収支計画についての説明がありました。

主な事業内容として、海洋学習体験と地域の特産品の物販、「BIZEN食のアンバサダー」寺田氏の監修によるカフェ、屋外多目的広場等で集客を見込むものである説明がありました。

■その他の審査事項

委員会では議案のほか、数多くの所管事項に関する報告、審査がありました。

今定例会に提出された議案の多くが、各施設等の使用料及び手数料の消費税の引き上げに伴う料金改定によるもので、各施設の状況等を詳しい説明を踏まえて議論が交わされました。

(委員長 石原和人)



厚生文教委員会

保育園・こども園の待機児童がさらに増加

厚生文教委員会は、6月18日と20日に開催し、付託された18案件のほか、所管事項を審査しました。審査議案18件は原案可決と決しました。

待機児童解消に向けて

■待機児童の問題が深刻

4月の待機児童が46人と報告され、職員の採用を行い、解消を図るとされていますが、6月20日時点では58人に増えていることが報告されました。

6月に2人の職員採用を行いました。しかし、それを上回る入園希望者がいることから、職員採用に係る待遇面を前面に出して、新聞に掲

載するなど、より積極的に募集を行い、待機児童の解消を図るべきとする提言がなされました。

健康コミュニティプラザ

(仮称)について

現在、休止中のヘルスパ日生の温浴施設部分を改修して、海藻風呂や備前焼の陶板による岩盤浴などの整備及び空きスペースでは健康食レストランと健康教室、専門機器による健康データ管理などの事業提案説明がありました。

委員から事業に係る収支見込や運営方法、これまでの協議経過など、活発に意見や質問がなされました。

■平成31年度備前市カーボ
ンマネージメント強化事業
事業内容 備前市運動公園

- ・温水プールの照明、熱源、空調、換気などの改修

- ・体育館の照明の改修

事業費 2億107万円

補助金 8千786万円

過疎債 1億1千230万円

■中学校統廃合

一般質問において、4校統合案を見直す方向で検討を行い、実施計画策定を行っていることと、市内各所での説明会における意見や市議会での意見を聞きながら、検討すると答弁がありました。

なお、学区を取り払い、選択性の自由の特色を出してはとの意見も出されました。

■備前市健康ポイント事業

自分で決めた目標に取り

組み、健康意識を高め、健康寿命の延伸を図ります。

Bポイントを貯めた参加者全員に賞品がもらえますと説明がありました。

委員意見から

- ・制度が複雑なので、応募者が減っている。分かりやすくして、参加者を増やして、健康な人も増やすのが、本来の趣旨である。
- ・働いている人が参加しやすい方策を検討すべきである。

■プレミアム付商品券発行

【概要】

- 対象 住民税非課税者
- 内容 3歳未満子育て世帯主 500円10枚を4千円で販売。5セットが上限。
- 販売場所 市内郵便局

(委員長 中西裕康)

9月定例会の予定

- 9月4日(水)
開会／議案上程／提案説明
- 9月11日(水)～13日(金)
一般質問
- 9月13日(金)
議案質疑／委員会付託
(一般質問終了後)
- 9月17日(火)～24日(火)
厚生文教委員会 (17、19日)
総務産業委員会 (18、20日)
予算決算審査委員会 (24日)
- 9月27日(金)
委員長報告／議案採決／閉会

開会時刻は9時30分から
詳しくは議会事務局
☎64-1803まで



備前市議会のホームページでも
お知らせします
<http://www.city.bizen.okayama.jp/>

市議会議員 研修会のお知らせ

令和元年の議員研修会は、議会のあるべき姿とこれからのまちづくりについてを市民の皆さんと一緒に学ぶ講習会として開催します。

皆さんのご参加をお待ちしています。

- ◆と き 8月18日(日) 14:00開演(13:30開場)
- ◆と ころ 岡山県青少年教育センター閑谷学校
2F研修室
- ◆講 師 山梨学院大学法学部 江藤俊昭 教授
- ◆演 題 市民と議会でまちづくりを考える
※定員120名／参加無料

問 議会事務局 (☎64-1803)

編集後記



令和元年初の議会が開会され、議会だより編集委員も新メンバーになりました。今議会は、閉鎖中の温浴施設を健康づくり拠点施設として活用するための整備費用が計上され、活発な討論が戦われました。議会も真剣にチェックし、修正案が僅差で可決されました。白熱した議論が交わされている議会を傍聴が出来ますので、お気軽にお出かけください。令和元年が災害の少ない穏やかな年になる事を祈念いたします。

(編集委員長 西上徳一)

議会だより編集委員会
新メンバー紹介

令和元年8月号から、この5人の顔ぶれで1年間、議会だよりの編集を行ってまいります。

市民の皆様にも、読みやすい記事の編集に努めてまいります。



この議会だよりは再生紙を使用し、環境にやさしい植物油インキで印刷しています。